

12月28日

れ い
礼

は い
拝

ま ね
招きの言葉
こ と ば

かい かい の
開会の祈り

主し ゆの祈い のり

天てんにまします我われらの父ちちよ

願ねがわくは

御み名なをあがめさせたまえ

(つづ続く)

^み ^{くに} ^き
御国を来たらせたまえ

^み ^{こころ} ^{てん}
御心の天になるごとく

^ち
地にもなさせたまえ

^{つづ}
(続 く)

われ にちよう かに
我らの日用の糧を

きよう あた
今日も与えたまえ

つづ
(続く)

われ つみ おか もの
我らに罪を犯す者を

われ ゆる
我らが赦すごとく

われ つみ ゆる
我らの罪をも赦したまえ

つづ
(続く)

われ ころ あ
我らを試みに遭わせず

あく すぐ いだ
悪より救い出したまえ

つづ
(続 く)

くに ちから さか
国と力と栄えとは

かぎ なんじ
限りなく汝のものなればなり

アーメン

つ み こ く は く
罪の告白の

か ん こ く
勧告

つみ　こくはく　きとう 罪の告白の祈禱

ばんぶつ　つくぬし
万物の造り主、

ひと
すべての人の

さば　ぬし　かみ
裁き主であられる神よ。　（つづ　続く）

わたし

私たちは、あなたの

せい

いまし

したが

聖なる戒めに従わず、

うしな

ひつじ

失われた羊のように

み まえ

まよ

い

御前から迷い出で、

（つづ
続く）

おも こと ば おこな
思いと言葉と行いにおいて

つみ おか み いか
罪を犯し、あなたの御怒りを

まね
招いたことを

ふか かな
深く悲しんでおります。 つづ
(続 く)

あわ 憐れみに^と富^{ちち}んでおられる父よ。

おか つみ にく かな わたし
犯した罪を憎み悲しむ私たちに

あわ 憐れみを^{そそ}注いでください。 (^{つづ} 続 く)

しゅ
主イエス・キリストにおいて

わたし ゆる み たま
私たちを赦し、御霊によって、

う か
生まれ変わらせ、

み な さか
御名の栄えのために

い もの
生きる者とならせてください。(つづ 続 く)

^{しゅ}主イエス・キリストの^み御^な名に

よって^{いの}お祈りいたします。

アーメン

つ み ゆ る
罪の赦しの

せ ん げ ん
宣言

122. みどりもふかき

みどり ふか わか ば さと
1. 緑も深き 若葉の里

むら な ちまた
ナザレの村よ、汝が巷を

こころきよ い か
心清らに 行き交いつつ

そだ ひと し
育ちたまいし 人を知るや 1/3

2. その^{こうべ}頭には^{かむり}冠もなく

その^{ころも}衣には^{かざ}飾りもなく

^{まず}貧しく^{ひく}低き^{たくみ}木工として

^{しゅ}主は^{わか}若き^ひ日を^す過ぎ^{たま}給えり

3. ^{ひと}人の子^こイエスよ ^{きみ}君の^み御^な名を

^み御^{つか}使いたちの ^{とき}ほむる時に

^{めぐ}恵みに^{あい}におい ^{かお}愛に^{かほ}香る

^み御^{あし}足の^{あと}跡を ^{われ}我は^{たど}辿らん。

アーメン

ぼ っ か い き と う
牧会祈禱

こども^こ説教^{せつきょう}

いちねん^いかんしゃ^かよろこ^よ
「一年の感謝と喜び」

I テサロニケ5:12～24

I テサロニケ5^{しょう}章

16-18 いつも^{よろこ}喜^こんでいなさい。

^た絶えず^{いの}祈りなさい。

どんなことにも^{かんしや}感謝しなさい。

これこそ、キリスト・イエスにおいて、

^{かみ}神^{のぞ}があなた^{のぞ}がたに望んでおられることです。

このままのすがたで

ちい の はな
1. 小さな野の花でも

しゅ あい う かがや
主の愛を受けて 輝く

しゅ めぐ
あふれる主の恵みは

いついつまでも

(つづく)

バラはバラのように
すみれはすみれのように
わたしもこのままの ^{すがた} 姿 で
^つ 付 ^い いて行きます。

2. ^{そら}空を^と飛ぶ^{とり}鳥たちは

^{しゅ}主の^{あい}愛を^{うた}歌い^{つづ}続ける

^{かんしゃ}あふれる感謝よろこびは

いついつまでも

(つづく)

わし
鷺はわしのよう

すずめ
雀はすずめのよう

しゅ うた
わたしも主のほめ歌を

うた つづ
歌い続ける

(おわり)

ウェストミンスター^{しんこうこくはく}信仰告白

だい しょう しゅうきょうてきれいはい 第21章 宗教的礼拝と

あんそく び 安息日について

しゅうきょうてきれいはい 2. 宗教的礼拝は、

ちち こ せいれい かみ
父・子・聖霊なる神に、

そして神にのみ、ささげられるべきで

あり、天使や聖人、その他いかなる

被造物にもささげられてはならない。

また、堕落以後は、仲介者なしで、

あるいは、キリストおひとり以外の、

た
他のいかなる者の 仲 介によっても、
もの ちゅうかい
ささげられてはならない。

(おわり)

エレミヤ書^{しょう}2章

20 あなたは^{ひさ}久しい^{むかし}昔^{くびき}に^お軛^おを折り

^た手^{づな}綱^ふを^き振り切^きって

「わたしは^{つか}仕^{つか}えることはしない」と^い言^いった。

あなたは^{たか}高^{おか}い^{うえ}丘^{うえ}の上

みどり き した み
緑の木の^き下と見ればどこにでも
み よこ ゆうじよ
身を横たえて遊女となる。

21 わたしはあなたを、

あま みの
甘いぶどうを^{みの}実らせる

たし たね う
確かな種として植えたのに

どうして、わたしに^{そむ}背いて

^{わる}悪い^の野ぶ^かどうに^は変わり果てたのか。

22 ^あたとえ^く灰汁で^{からだ}体^{あら}を洗い

^{おお}多くの^{せつかい}石灰を^{つか}使っても

^めわたしの目には

つみ
罪があなたに染みついていと

しゆ かみ い
主なる神は言われる。

23 どうして、お前は言い張るのか

けが
わたしは汚れていない

あと お
バアルの後を追ったことはない、と。

^み見よ、^{たに}谷でのお^{まえ}前のふるまいを

^{おも}思ってみよ、^{なに}何をしたのか。

^{まえ}お前は、^{すばや}素早い^{めす}雌のらくだのように

^{みち}道を^{ある}さまよい歩く。

24 ^あまた、^の荒れ^な野に^{めす}慣れた雌ろばのように

いきづか あら よくじょう
息遣いも荒く、欲情にあえいでいる。

だれ じょうよく せい
誰がその情欲を制しえよう。

かのじょ あ
彼女に会いたければ、

くろう
だれも苦勞はしない。

つき み だ
その月になれば、見つけ出せる。

25 ^{す あし}素足^さになることを避け

^{のど}喉^{かわ}が渴かぬようにせよ、^いと言われても

^{まえ}お前^{こた}は答^いえて言^いう。

「^といいえ、止^むめても無^だ駄^だです。

^{い こく}わたしは異^{おとこ}国の男^{した}を慕^{した}い

その^{あと}後^おを追います」と。

26 盗^{ぬすびと}人^とが捕^とらえられて

は^{はずかし}ずかし^う辱^うめを受け^うるように

イスラエルの家も^{いえ} 辱^{はずかし}めを受け^うる

その^{おう}王^{こうかん}、高^{さい}官^し、祭^よ司^{げん}、預^{しや}言^{とも}者^{とも}らも共^{とも}に。

27 ^{かれ}彼らは^き木に^む向かって、

「わたしの^{ちち}父」^いと^いい

^{いし}石に^む向かって、

「わたしを^う産んだ^{はは}母」^いと^いう。

わたしに^{かお}顔を^む向けず、かえって^せ背を^む向け

しかも、災難に遭えば

「立ち上がって

わたしたちをお救いください」と言う。

28 お前が造った神々はどこにいるのか。

彼らが立ち上がればよいのだ

さいなん あ まえ すく
災難に遭ったお前を救いうるのならば。

まえ かみがみ
ユダよ、お前の神々は

まち かず
町の数ほどあるではないか。

29 なぜ、わたしと^{あらそ}争い

そむ つづ
わたしに背き続けるのか、

と主は言われる。

30 わたしはお前たちの子らを打ったが
無駄であった。

かれ 彼らは懲らしめを受け入れなかった。

獅子が滅ぼし尽くすように

まえ よ げんしや つるぎ え じき
お前たちは預言者を 剣 の餌食とした。

31 この世代の者よ、

み しゆ こと ば
見よ、これは主の言葉だ。

わたしはイスラエルにとって

あ の
荒れ野なのか。

ふか やみ ち
深い闇の地なのか。

どうして、わたしの民は言うのか。

まよ で
「迷い出ってしまったからには

あなたのもとには帰れません」と。

32 おとめがその身^みを飾^{かざ}るものを

はなよめ は ぎ おび わす
花嫁が晴れ着の帯を忘れるだろうか。

たみ わす
しかし、わたしの民はわたしを忘れ

かぞ つき ひ す
数えきれない月日が過ぎた。

たく まえ
33 なんと巧みにお前は

じょう じ もと
情事を求めることか。

わる おんな
悪い女たちにさえ、

みち おし
その道を教えるほどだ。

まえ きもの すそ
34 お前の着物の裾には

つみ まず もの ころ ち
罪のない貧しい者を殺した血が
し
染みついている。

それは、盗^{ぬす}みに押^おし入^いったときに
付^ついたものではない。

それにもかかわらず

35 「わたしには罪^{つみ}がない」とか

「主^{しゅ}の怒^{いか}りはわたしから去^さった」と

まえ い
お前は言う。

み
だが、見よ。

つみ おか い
「わたしは罪を犯していない」と言うなら

まえ さば ざ ひ だ
お前は裁きの座に引き出される。

けいそつ まえ みち か
36 なんと軽率にお前は道を変えるのか。

アッシリアによって ^{はずかし}辱められたように

エジプトにも ^{はずかし}辱められるであろう。

37 そこからも、お前は ^{まえ}両 ^{りょう}手 ^てを

^{あたま}頭 ^おに ^で置いて ^く出て来る。

^{しゅ}主はお前が ^{まえ}頼 ^{たよ}りにしているものを

しりぞ

退けられる。

かれ

たよ

彼らに頼ろうとしても

せいこう

成功するはずがない。

(おわり)

239. さまようひとびと

1. さまよう人々^{ひとびと} たちかえりて、

あめなる御国^{みくに}の 父^{ちち}を見^みよや。

罪^{つみ}とがくやめる 心^{こころ}こそは、

父^{ちち}より与^{あた}うる たまものなれ

2. さまよう人々、^{ひとびと}たちかえりて、

^{ちち}父なる御神の ^{み かみ}みまえにゆき、

まことの悔^くをば いいあらわせ

^{よ びと}世人は知らねど ^し知りたまえり

3. さまよう人々、^{ひとびと}たちかえりて、

^{しゅ}主イエスの御許に ^{みもと}とくひれふせ

^{しゅ}わが主は ^{あわ}憐れみ ^{みて}御手をのべて

^{なみだ}こぼるる涙を めぐいたまわん

4. さまよう人々、^{ひとびと}たちかえりて、

^{じゅう}十 ^じ字 ^か架 ^{うえ}の上なる イエスをみよや

^ち血 ^{しお}潮 ^{したた}の ^た滴 ^るる ^み御 ^て手をひろげ、

^{いの}「生 ^ち命 ^{まね}をうけよ」と招きたもう

アーメン

せつ
説

きょう
教

けが い
「わたしは汚れていない」と言えるのか

つじ
辻

ゆきひろぼく し
幸宏牧師

クリスマス後

- 礼拝が繰り返される
- マンネリ化、形式化

→ 主なる神が不在となる

偶像に呑み込まれる信仰

- ・イスラエル：出エジプトの祝福
- ・繰り返し主を裏切るイスラエル
- ・主への信仰を捨てたとは思っていない
- ・日本に生きる私たちは大丈夫か？

主なる神からの指摘

- 「わたしは仕えることはしない」と言った
- 救いの約束を忘れ、偶像崇拝をした！
 - 主の立場に立ち、自らを省みよ！

変わらぬ主ご自身の愛

- ・原福音(創世記3:15)

- ・ノア、アブラハム、モーセ、ダビデ

→ しかしイスラエルは主に背いた

主の御前に誓えるか？

- ・「わたしは汚れていない」

- ・「わたしには罪がない」

- ・「主の怒りはわたしから去った」と

→ 主の御声に聴かず、主を無視している

私たちはどうか？

- ・他者の罪を指摘していないか？
- ・あなた自身の信仰が問われている
 - ・習慣化された偶像に
呑み込まれていないか

信仰のチェックをしよう！

- ・主なる神以外を礼拝しない（第一戒）

ウェストミンスター信仰告白21:2

- ・第二戒：偶像を拝まない

- ・礼拝を大切にしているか？
（御言葉と聖礼典）

ウェストミンスター信仰告白7:6

御言葉の説教に傾聴しよう

- ・ 罪の悔い改めが説教される

ウェストミンスター信仰告白15:1

- ・ あなたにも求められる敬虔な畏れ

ウェストミンスター信仰告白21:5

聖礼典の意味を考え与ろう

- ・イスラエル：割礼の自覚はあったが、過越は形骸化していたのではないか

- ・聖餐：御言葉の説教と共に
 1. キリストの十字架の死と復活
 2. 神の御国における晚餐

（恵みの契約の成就）

礼拝を大切にしよう！

①語られる御言葉の説教
罪の悔い改めと救いへの感謝

②主の晩餐（聖餐）
恵みの契約に生きている

→ 神の御国（天国）の約束

257. ^{じゅう} ^じ ^か ^{うえ} 十字架の上に

1. ^{じゅう} ^じ ^か ^{うえ} 十字架の上に ^{たま} ほふられ給いし

^み ^{かみ} ^こ ^{ひつじ} こよなくきよき 御神の小羊

^{なや} ^{しの} わがため悩みを 忍びたまひし

^み ^{めぐ} ^{とうと} 御恵みげにも 尊し

じゅう じ か うえ たま
2. 十字架の上に ほふられ給いし

み かみ こ ひつじ
こよなくきよき 御神の小羊

み すく つみ み
御救いあらずば 罪のこの身は

ほろ
滅びをいかでまぬがれん

3. ^{じゅう}十 ^じ字 ^か架 ^{うえ}の上に ^{たま}ほふられ給いし

^こよなくきよき ^み御 ^{かみ}神 ^この ^{ひつじ}小 羊

^{とも}乏しく ^{よわ}か弱き ^{あわ}われを哀れみ

やすきを^{つね}常にたまえや。

アーメン

けん
献

きん
金

かんしゃ ささ もの
感謝の献げ物

にん い きようせい
任意であり、強制ではありません

ほう
報

こく
告

本日の予定

- ・ 泉の会、ペテロの会（礼拝後）
- ・ 臨時小会・合同役員会（pm1:30～）
- ・ 夕拝（休会）

今週の予定

- 祈りと学びの会（祈祷会） 休会
- 新年礼拝 1月1日(木)am11:00
「新しい年を迎えるにあたり」
- 会堂掃除 第1週担当者

次主日の予定

- 礼 拝 am10:30

司式・説教：辻 幸宏牧師 奏楽：高原道子姉

「ごまかし」

- 教会学校（礼拝後）
- 定期小会・合同役員会（pm1:30）
- 夕 拝 pm5:00～

541. ^{しょう}頌 ^{えい}栄

^{ちち}父、^{みこ}御子、みたまの

おおみかみに、

ときわにたえせず、

みさかえあれ、みさかえあれ

アーメン

しゅく
祝

ふく
福

ア-メンさんしょう
三唱